

ぬまづにしうらの恵み くぼたパン工房

くぼた農園工房

団体概要

設立・理念・ミッション：西浦に元気を

活動内容：店舗を通して地域の交流や特産品の販売を行う

所在地：沼津市西浦久料144-3

ホームページアドレス：<https://kubotanouenkoubou.jimdofree.com/>

連絡先：055-942-2545

目的と背景

・ 80年以上前から西浦の女性がひじきを採取しているが、その継承が困難になりつつある。今までひじきは、品質などの評判はいいが知り合いに分けるのみで販売することはなかった。ひじきを始めとする西浦地区の特産品を商品化し、それらに関わる女性の収入としたい。またこの取り組みが、伝統を次代につなげることになると考える。

・ 今回の企画によって作られた店舗兼作業所が、西浦の特産品の販売の場・交流のための立ち寄り場所となることを願う。更にここでは、飲食提供（テイクアウト）を行いたい。ここで提供する商品は、地場産品を使用して作業所で製造を行う。また地域の方にも製造販売に関わってもらい、地域の活性化にも寄与したい。

実施概要・要約

既存の倉庫を作業所に改修して、西浦地域の特産物を使用したパン、菓子、飲物を製造販売する。また隣接のスペースを、西浦を訪れた方、地区の方の休憩場所として開放し、周囲を散策し自然やのどかな非日常感を味わってもらいたい。そして、材料提供、製造販売を地域の方と行い、作業場を情報交換・交流の場としたい。

スケジュール

2019年11月 倉庫改装工事着工

2020年 1月 改装工事完成

2月 開店

既存の倉庫を改修し、食品製造の作業所にする。

地元の海で採れるひじきを乾燥し、販売する。

みかんやカキなど地元産の果物をドライフルーツし、活用する。

ひじきやうずわ味噌・みかんなどの地場産品を使ったパンや菓子、ジュースの製造をする

テイクアウトした品を飲食できるよう隣接のスペースを開放し、訪れた方地域の方の休憩交流の場にする。

製造販売は地域の方に関わってもらい、作業所を情報交換・交流の場としたい。

自分で食品を製造したいが作業所がない人に、使用してもらおうようにする



事業効果

- 地元の方がふらっと立ち寄り、気軽な世間話などしてもらえた
- 地元の方よりひじきを買い上げ、販売できた
- 作業スペースを貸し出し、菓子の製作・販売をしてもらうことができた
- 今まで訪れる人もなかった集落に、観光客やサイクリストを誘導できた
- それにより西浦久料の散策をしたり、レトロな雰囲気を楽しんでもらえた



地元の方との共助

沼津移住を検討中のお二人



地元の方以外との交流

これからの展望

- オープン直後に新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、4月中～6月中まで休業をした。それもあり、来客数・売り上げともかなり伸び悩んだ。今後は、SNSなど使い、来客数のUPを目指したい。
- オープン前には想定していなかったサイクリストの方との交流を図ることができた。サイクリストの方が利用しやすい形状のパンの開発などアドバイスをもらいながらやっていきたい。また、より立ち寄ってもらえるようロードバイク用スタンドなど用意したい。
- 地元の方からひじきを買い上げ、それを乾燥・販売する事業は引き合いも多く手ごたえを感じている。今後も継続し、品質の向上や取り扱い量の増大をしていきたい。
- 新たな商品を開発する沼津市内や近隣市町の方へ、材料となる農産物の提供を行いたい。

例：ゆずこしょうに使用するゆず・ドライにする摘果みかんなど

